

かきた
広報

成長のあかし今この手に

【山田中学校卒業証書授与式から…関連記事10選】



No.
1238

今号の主な内容

施政方針の内容
令和4年度予算の中身
町組織の見直し
町のわだい

2～6
7
8
10～11

CONTENTS

4月1日号 2022

施政方針の内容

令和4年度の町政の進む方向を決める、第1回町議会定例会が2月15日から3月17日まで開かれ、4年度的一般会計予算などが原案どおり可決されました。初日には佐藤信逸町長が施政方針を述べ、「誠実に町民の声に耳を傾け、皆さまと『思い』を一つにしながらいよいよ町政運営に全力で当たってまいります」と、第9次総合計画後期基本計画を軸に、本年度の施政方針を発表しました。ここでは、施政方針の主な内容と4年度予算の中身を紹介します。



施政方針を述べる佐藤信逸町長

未来担う子どもたちへ引き継ぐ 活力ある地域社会の実現に尽力

◆はじめに
令和4年第1回山田町議会定例会の開会に当たり、町政運営に取り組みわたしの所信の一端と主要施策を申し上げ、町民並びに議員の皆さま方のご理解と協力をいただきたいと思えます。

東日本大震災の発生から間もなく11年の歳月を迎えようとしています。昨年は全ての復興事業が完了し、震災復興から「山田」の将来を見据えた持続可能な町づくりを努めてきました。令和4年度は、復興を遂げた町が、未来を担う子どもたちへ希望とともに引き継がれるよう、町づくりの指針として策定した「第9次総合計画後期基本計画」の2年目です。3期目の重点施策として掲げた公約を着実に実現させていくとともに、「第2期総合戦略」をさらに加速させ、地域産業の活性化と担い手確保、町内への移住・定住の促進と子育てや教育環境の向上を図るなど、将来にわたって活力ある地域社会の実

現に尽力していきます。

新型コロナウイルス感染症対策では、引き続き感染拡大防止に努めるとともに、地域経済の活性化に資する各種取り組みをさらに進めていきます。

すでに始まっている新型コロナウイルスワクチンの追加接種は、医療機関と連携して進めるとともに、5歳から11歳までの小児接種も、安心して受けられる体制づくりに努めていきます。

昨年12月に全線開通した三陸沿岸道路は、産業、観光、防災など、多方面で大きな役割を果たすことが期待されています。整備効果を最大限に活用するため、山田北インターのフル化の早期実現に向け、さらに力強く取り組みを進めます。また、新・道の駅の整備は、令和5年7月の開業に向け、建設工事に着手していきます。

「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震」による災害が危惧されている中で、津波だけでなく、台風など、頻発する災害に対する日頃からの備えとして、津波、土砂災害、河川氾濫による洪水に対応した総合的なハザードマップの作成を行ってまいります。また、行政サービス、防災拠点となる役場庁舎は、いかなる災害にも行政機能を維持できるよう、新庁舎建設に向けた「庁内プロジェクトチーム」を設置し、整備手法の研究などを進めてまいります。

以下、総合計画の各分野に沿って、令和4年度に展開する主要な施策を申し上げます。

健康と福祉の充実・結婚支援と子育て支援

子どもや子育て世帯への支援の充実

◆健康と福祉の充実

健康づくりに対しては、「第3期健康やまだ21プラン」に基づき、健康寿命の延伸を図るために重要となる、運動や食事の生活改善などを目的とした生活習慣病予防事業に取り組んでいきます。また、小・中・高校生を対象に減塩食の調理体験や基本的な食事に関する講話など、小学生のうちから望ましい食習慣を身につけることを目的とした「食育出前講座」を実施していきます。

災害公営住宅などにお住まいの被災者の心身のケアに対しては、再建先での孤立化や引きこもりを防止するため被災者に寄り沿った各種教室・相談などの取り組みに努めていきます。

障害のある人には必要なサービスを提供するほか、宮古圏域4市町村で「宮古圏域成年後見センター」や「地域生活支援拠点」を整備し、支援体制の強化に努めていきます。

◆結婚支援と子育て支援

新婚世帯の新生活を応援する「結婚新生活サポート事業」の実施や、子育て世帯と子どもたちの健やかな成長を支援するため、子どものインフルエンザ、おたふくかぜの予防接種での費用の助成を行っていきます。

妊娠前から子育て期にわたる総合的な支援では、子育て世代包括支援事業により、安心して出産を迎え、子育てができるよう妊産婦の相談支援を行うとともに、産婦健康診査費用を助成するなど、産後支援の充実を図っていきます。

町内に居住する全ての子どもとその家庭や妊産婦などを対象に、その福祉に関する必要な支援を行うため「子ども家庭総合支援拠点」を設置し、子育てや養育困難、児童虐待などに関する相談に応じ、適切な支援に努めていきます。

ます。未就学児の子育て世帯への支援では、0歳児から2歳児までの保育料無償化と3歳児から5歳児までの副食費助成を引き続き行っていきます。また、

移住定住支援・住民主体のまちづくり

地域の持続可能な活動と活性化

◆移住定住支援

移住相談への対応を充実させるため、移住コーディネーター1名を増員し、空き家バンクなどの住まい支援、移住お試し住宅による移住体験機会の提供などを行っていきます。また、町外移住者の住宅リフォーム経費を支援するほか、「移住定住促進住宅取得費等補助事業」を創設し、住宅取得費の支援や家賃補助を行うなど、町内へのさらなる移住・定住を促進していきます。

さらに、若い世代の移住人口の増加を図るため、町内での就業を条件とした「奨学金返還支援事業」を創設し、若い世代のUターンを促進していきます。

◆住民主体のまちづくり

災害公営住宅などでの新たなコミュニティに対しては、円滑な自治組織の形成を支援するため、コミュニティ形成支援員による運営支援を行っていきます。また、自治組織のより良い運営や地域の自主的な活動を後押しするため、「住民協働推進支援事業」などを実施していきます。

集会施設は、大沢地区の新たなコミ

た、山田小学校の新校舎建設に伴い、隣接地に「山田小学校放課後児童クラブ」を建設するため、設計業務を進めていきます。



移住者希望者からの相談に対応する森宏子移住コーディネーター

ユニティ集会施設整備に向け、旧大沢小学校校舎の解体工事が完了次第、集会施設の建設工事に着手してまいります。町民の思いを形にする町民主体のまちづくりを実現するため「山田町民提案型まちづくり事業」を創設し、地域の持続可能な活動と活性化を図っていきます。



令和4年度の町の予算などが決められた第1回町議会定例会。31日間開会されました

交通網・住環境の整備

建築関連産業への需要を喚起

◆交通網

山田北インターのフル化要望は、昨年度は防災や企業誘致の面からも整備効果を提示し、また、地元住民・企業の声を届けるなどの取り組みを推進してきたところであり、国からはおおむね理解が得られたものと捉えています。今後は三陸国道事務所や宮古市など関係機関とさらなる連携強化を図り、フル化整備に必要な政府予算の確保

など、一日も早い事業化を目指した要望活動を進めていきます。

三陸鉄道リアス線に対しては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって、依然として経営は深刻な打撃を受けていることから、県と沿線市町村で構成する「三陸鉄道強化促進協議会」と連携し、地域の特性を生かした企画列車などの運行や「地方ローカル線を守る市町民の会」の活動を積極的に支援するなど、利用促進に資する取り組みを進めていきます。

◆水産業

水産業に対しては、主要養殖物のカキ、ホタテなどの品質向上を図るため、「漁獲物品質向上支援事業」によって、漁業者の各種機器導入に対する助成を継続して行っています。

記録的な不漁が続く秋サケに対しては、国や県などへ不漁の原因究明と資源の早期回復に向けた新たな取り組みをさらに強く要望していきます。

三陸やまた漁協が取り組んでいるトラウトサーモンの試験養殖には、本年3月からの出荷を予定し、各種イベントなどで山田のサーモンをPRするなど、ソフト面での支援をしていきます。

磯根資源の回復と漁業所得の向上を図るため、漁協が行うアワビやナマコの種苗放流事業に対しては、本年度も

水産業・農業・商工業・観光の振興

漁業回復に向けた挑戦を後押し

けた取り組みを進めていきます。

下水道整備は、山田処理区内の管きよを延伸し、供用区域の拡大を図っていきます。

既存住宅の下水道接続工事は、町民の負担軽減と接続率の向上を図るため、下水道接続補助制度を拡充し、補助額の引き上げや対象区域の拡大などを行っていきます。また、下水道等事業計画区域外では、引き続き浄化槽の設置補助を行っていきます。



昨年度運行を開始した「やまだコミュニティバス」

◆住環境の整備

町内の住宅関連産業を中心とした地域経済の活性化と、町民の住環境の維持・向上を図るため、新たな事業として新築工事やリフォーム工事など住宅の建築工事に対する経費の一部を助成する「住宅建築促進事業」を創設し、令和4年度から令和6年度までの3年間で実施していきます。



試験養殖が始まったトラウトサーモンの養殖用いけす

全額補助を行っていきます。磯焼け対策では、昨年度から船越湾漁協が取り組んでいる海中林の造成事業に対し助成を行ったところであり、本年度から取り組む三陸やまだ漁協の藻場造成事業へも支援するとともに、国や県などに対しては、藻場の回復が図られるよう引き続き要望していきます。

漁業担い手・育成対策では、「豊かな浜の担い手育成支援事業」によって、漁業後継者や新規就業者に対し助成を行い、漁業就業者育成協議会や「いわて水産アカデミー」と連携し、担い手の確保・育成に努めていきます。

◆農林業の振興

農業に対しては、「豊かな土づくり支援事業」により土壌診断に基づいた土づくりを促進し、農作物の収量増加と品質向上に向けた取り組みを後押ししていきます。農業担い手対策では「新規就農者研修受入支援事業」によって、研修受入経営体に対して助成を行うなど、引き続き県や関係団体と連携しながら新規就農者の確保と育成に努めていきます。

畜産業に対しては、「繁殖素牛購入支援事業」に加え、新たに「家畜人工授精支援事業」を創設し、優良な親牛の導入と子牛の生産性向上による畜産農家の経営安定化を図っていきます。

林業に対しては、「森林経営管理制度」に基づき、適切な森林整備の促進に努め、ナラ枯れ被害の拡大防止と倒木による事故防止のため、害虫駆除と枯死木の伐倒処理を実施していきます。

特用林産物であるシイタケに対しては、「特用林産物生産促進支援事業」により生産量の回復と新たな担い手の確保に努めていきます。

◆商工業の振興

商工業の振興に対しては、山田町商工会や株式会社共同店舗棟建設運営会

社山田などの関係団体と協働して、共同店舗棟やまちなか交流センターなど中心市街地エリアを核とした商業地の魅力やにぎわいを創出するための取り組みを進めていきます。

新たな生業の創出を図る起業・創業への支援では「やまだ創業サポート事

業」、商工会や町内金融機関と連携して実施する「創業支援等事業」を継続して行っていきます。また、昨年度に開始した「山田町新卒者ふるさと就職促進事業」を実施し、町内出身の新卒者の地元定着と町内事業所での雇用促進につながるよう、さらに取り組んでいきます。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中で、経営に影響を受けている事業者への支援では、国・県の支援制度も活用し安定した事業継続に向け、各種支援に努めていきます。

◆観光の振興

観光の振興に対しては、新型コロナウイルス感染症への対策に万全を期すとともに、集客力の高いイベントの開催や、オランダ島をはじめとする地域の宝を活用した体験型観光プログラムを提供に努めながら、さらなる観光誘客に取り組んでいきます。

新たな憩いの場となる入江田沼周辺の「水辺公園」は、パークゴルフやマレットゴルフなどが楽しめる芝生エリアの整備を進めているところで、完了後は日常的な利用に加え、各種大会やイベントなどの開催を通じ、交流人口の拡大を図っていきます。

新・道の駅の整備は、建設工事に着手し、来年7月の開業に向け、進めていきます。また、町への玄関口として町内各所に周遊・滞在してもらうことで町内経済への波及効果をもたらす施設として、指定管理候補者と連携して取り組んでいきます。



「新規就農者研修受入事業」による研修の様子

防災・防犯対策

「自助」「共助」の防災意識を醸成

防災に対しては、今後起こりうる地震・津波災害や気候変動に伴い頻発化・激甚化している気象災害などへの備えとして、啓発活動や自主防災組織などへの支援活動に取り組み、町民一人一人が「自らの命は自らが守るという自助意識」と「地域や近隣の人が互いに協力し合う共助意識」の醸成に努

め、「防災行政無線戸別受信機整備事業」などによって、防災力の向上を図っていきます。
火災などの防災対策では、経年劣化している消防施設などの更新や地下式消火栓と耐震性貯水槽の設置を計画的に進め、消防団員の入団促進と教育訓練のさらなる充実を図るため、防災体



昨年度「やまだの学びプロジェクト」の一環で行われた船越小と豊間根小での定置網漁体験

制の強化に努めていきます。
大沢新開地区の防災機能の強化を図るため、排水路の改修整備のほか、高台への避難道路の整備に向け、詳細

学校教育・生涯教育

学校・家庭・地域での教育体制づくり

設計を進めていきます。
防犯に対しては、各種関係団体や山田交番と連携し、地域の防犯・安全活動を行っていきます。

◆学校教育

山田小学校の新校舎は、令和6年度中の移転開校に向け、建設工事に着手し、学校プールの詳細設計も進めていきます。

町の未来を担う人材育成では、「やまだの学び」プロジェクトを推進し、教員の授業力向上や小中学生の学習意欲の向上を図り、学びの基礎力を高める取り組みを引き続き進めていきます。
町唯一の高等学校である県立山田高校に対しては、入学生が年々減少していることから、選ばれる高校となるよう山田高校の魅力向上に資する取り組みなどの支援を行っていきます。

◆生涯教育

地域学校協働活動では、各種体験プログラムの実施や地域行事への参加を通じて、学校・家庭・地域が一体となつて子どもたちを育てる体制づくりの充実に取り組んでいきます。

社会教育・社会体育施設は、鯨と海の科学館の空調設備修繕のほか、B&G体育館の修繕に向けた設計や武徳殿耐震工事を実施するとともに、引き続き

き町民が安全に利用できるよう維持管理に努めていきます。

◆当初予算編成

「第9次総合計画後期基本計画」の2年目となる令和4年度一般会計当初予算案は、同計画に掲げる新・道の駅や山田小学校新校舎の建設など大規模事業の着手に伴い、前年度と比較すると約15億円の増となる112億円となります。今後は、計画事業の推進のほか、地域経済対策や新型コロナウイルス感染症対策などのさまざまな課題に対応するため、財源の確保に努めながら、堅実な財政運営に取り組んでいきます。

◆終わりに

昨年開かれた東京オリンピック・パラリンピックのソフトボールで金メダルを獲得した上野由岐子選手は「13年という月日を経て最後まであきらめなければ夢はかなうことをたくさんの人に伝えられた」と言っています。まさしくオリンピックの言葉として感銘を受けました。この言葉を胸に、決してあきらめず職員一丸となり、町政発展のため、努力してまいります。

令和4年度予算の中身

一般会計

令和4年度の町一般会計予算の総額は、歳入、歳出それぞれ112億2,036万円です。前年度の当初予算総額97億4,791万円と比べて15.1%、14億7,245万円の増となりました。

歳入では、自主財源の割合が27.6%、依存財源は72.4%です。前年度と比べると自主財源は0.9%の微増です

■歳入の状況 (単位：万円、%)

歳入		予算額	構成比	伸び率
区分				
自主財源	町税	121,040	10.8	6.0
	分担金・負担金	6,579	0.6	1.2
	使用料・手数料	10,847	1.0	△4.0
	財産収入	7,405	0.7	△6.5
	寄附金	20,000	1.8	100.0
	繰入金	134,331	12.0	△8.2
	繰越金	10	0.0	0.0
	諸収入	7,536	0.7	△13.8
計		307,748	27.6	0.9
依存財源	地方譲与税	5,840	0.5	△1.7
	地方交付税	316,000	28.2	△3.5
	国庫支出金	152,740	13.6	40.9
	県支出金	63,938	5.7	△37.6
	町債	242,330	21.6	108.0
	その他	33,440	2.8	6.2
計		814,288	72.4	21.6
合計		1,122,036	100.0	15.1

※四捨五入しているため、合計が合わないことがあります。

町の全会計

町の令和4年度一般会計予算と各特別会計、水道事業会計を合わせた予算総額は167億3,518万円です。

◆令和4年度各会計の予算額

- ・一般会計……………112億2,036万円
- ・国民健康保険特別会計……………21億5,147万円
- ・後期高齢者医療特別会計……………2億913万円
- ・介護保険特別会計(事業勘定)……………18億9,079万円
- ・介護保険特別会計(サービス事業勘定)……………370万円
- ・漁業集落排水処理事業特別会計……………1億6,984万円
- ・公共下水道事業特別会計……………4億8,940万円
- ・水道事業会計……………6億49万円

※水道事業会計には、収益的支出予算と資本的支出予算の合計額を掲載しています。

◆主な事業の予算額

- ◆防災行政無線戸別受信機整備事業 4,950万円
▷防災行政無線の放送を聞きとりにくい世帯に対し、

が、ふるさと応援寄附金による寄附金の倍増が見込まれています。

歳出では、令和元年台風19号の災害復旧事業の縮小で災害復旧費は大幅減となりましたが、新・道の駅整備事業や山田小学校新校舎等建設事業などで商工費や教育費が増となったことから、前年度を上回りました。

■歳出の状況 (単位：万円、%)

歳出		予算額	構成比	伸び率
区分				
議会費		9,157	0.8	△0.3
総務費		136,212	12.1	△2.2
民生費		253,570	22.6	△13.5
衛生費		55,969	5.0	7.0
労働費		197	0.0	0.2
農林水産業費		38,687	3.4	29.3
商工費		151,579	13.5	408.9
土木費		148,829	13.3	△4.2
消防費		46,082	4.1	△18.5
教育費		205,029	18.3	80.1
災害復旧費		1	0.0	△100.0
公債費		73,724	6.6	6.3
予備費・その他		3,000	0.3	0.0
合計		1,122,036	100.0	15.1

戸別受信機の貸し出しなどを行います。

- ◆町民提案型まちづくり補助事業 307万円
▷魅力ある町づくりに取り組む団体に対する補助金です。
- ◆移住定住促進住宅取得費補助事業 1,360万円
▷移住者の住宅購入費などに対する補助金です。
- ◆放課後児童クラブ施設整備事業 1,550万円
▷令和6年度に移転開校する山田小学校の建設に伴い設置される放課後児童クラブ施設の建設設計業務等委託料が盛り込まれています。
- ◆つくり育てる漁業の再生事業 1,500万円
▷アワビなどの種苗放流事業に対する補助金です。
- ◆新・道の駅整備事業 12億2,991万円
▷山田インター付近に新道の駅を建設します。
- ◆山田小学校新校舎等建設事業 9億8,729万円
▷山田小学校の新校舎を建設します。
- ◆大沢地区集会施設建設事業 2億5,692万円
▷大沢地区に集会施設を建設します。

町組織の一部が変更

政策企画課に公共施設管理チームを新設

4月1日付けで町組織の一部が変わります。より効率的で効果的な町政運営を進めるため見直しを行ったもので、政策企画課に公共施設管理チームを新設したことや、都市計画課の台風災害復旧チームを廃止したことなどが主な内容となっています。



◎収納対策室の解消

税務課の「収納対策室」を解消し、同室に設置していた収納係を現行の課税チームに加え、名称を「課税収納チーム」に改めます。

◎地域医療推進室を「医師確保対策室」に改名

町内医療機関に従事する医師の確保を重点的な対策として取り組んできた健康子ども課の「地域医療推進室」は、その目的や業務内容を明確化するため、名称を「医師確保対策室」に改めます。

◎三陸沿岸道路推進室は「三陸沿岸道路対策室」に改名

建設課の「三陸沿岸道路推進室」は、三陸沿岸道路の山田北インターチェンジのフル化と機能強化を強く要望していくため、名称を「三陸沿岸道路対策室」に改めます。

◆問い合わせ 町総務課情報係(☎82-3111内線419)へどうぞ。

◎集会施設を一元管理するチームの新設

効率的で効果的な施設の維持管理を行うため、政策企画課に「公共施設管理チーム」を設置し、集会施設を一元管理します。

◎台風災害復旧チームの廃止

令和元年台風第19号被害に対応するため設置していた都市計画課の台風災害復旧チームは、昨年度に所管する事業が完了したことに伴い、廃止します。田の浜地区復旧整備工事などの残事業は建設課に業務体制を一本化して取り組みます。

「子ども家庭総合支援拠点」を設置 子育ての悩みご相談ください



子育ての不安や悩みを1人で抱え込まないで

町では、18歳未満の子どもとその家庭や妊産婦などを支援するため、4月から健康子ども課内に「子ども家庭総合支援拠点」を設置します。同拠点は、子どもの悩みや親の悩み、子育て全般の困りごとに対して、専門の相談員が親身に相談に応じたり、必要な支援につなげたりします。

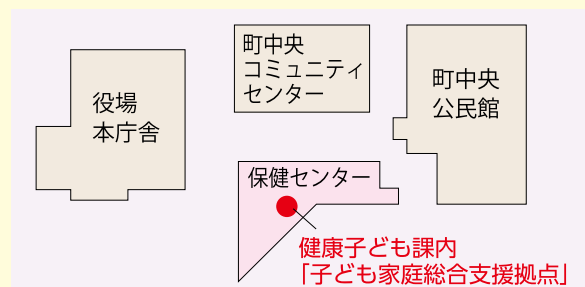
子育てで世帯やその家族の皆さん、下記のようなお悩みや困っていることはありませんか。1人で悩まずに、まずはご相談ください。

▶相談内容の例 ▶子育てがづらい▶イライラを子どもにぶつけてしまう▶家族間での悩み——など

▶相談時間 平日午前8時半～午後5時15分

◆相談先・問い合わせ 町健康子ども課子ども子育て係(☎82-3113)へどうぞ。

■相談窓口位置図



4月1日付町職員人事異動

(カッコ内は前職)

4月1日付で、町職員の人事異動が行われました。各課の異動職員は、次のとおりです。

- ◆総務課 ▷課長補佐・行政チームリーダー(水産商工課同)後藤茂典▷情報係長(学校教育課主事)齊藤均▷主事(上下水道課主事補)武藤瑞希
- ◆財政課 ▷主事(農林課同)貫洞翔太
- ◆政策企画課 ▷課長補佐・公共施設管理チームリーダー(農林課同)芳賀善一▷課長補佐・まちづくりチームリーダー(建設課同)佐藤誠也
- ◆税務課 ▷会計管理者・課長(水産商工課同)野口伸▷課長補佐・課税収納チームリーダー兼収納係長(長寿福祉課同)佐々木文明▷課長補佐・会計チームリーダー兼会計係長(長寿福祉課係長)芳賀久美子▷町民税係長(議会事務局主任)黒沢和也▷主事(学校教育課同)田中理子
- ◆農林課 ▷課長補佐・農林チームリーダー兼国土調査係長(長寿福祉課係長)小林大司▷林業振興係長(税務課同)沼崎文洋▷副主幹(上下水道課主査)村上学
- ◆水産商工課 ▷課長(町民課同)川口徹也▷課長補佐・水産チームリーダー兼漁港係長(町民課同)蛇石準哉
- ◆町民課 ▷課長(上下水道課同)中屋佳信▷課長補佐・生活安全チームリーダー兼地域安全係長(税務課同)船越海平▷環境衛生係長(同課同)澤山知▷国民健康保険係長(同課主事)福士千尋▷主事(都市計画課同)佐々木玲美
- ◆長寿福祉課 ▷課長補佐・福祉チームリーダー(同課係長)阿部寛子▷課長補佐・介護チームリーダー兼介護保険係長(健康子ども課同)川村聡▷課長補佐・地域包括支援センターチームリーダー兼介護予防係長(同課係長)佐々木文恵▷地域福祉係長(総務課係長)黒沢雅子▷高齢者福祉係長(財政課主事)佐藤俊輔▷被災者支援係長(豊間根支所長)高橋愛▷主事(町民課同)福士知子▷主事補(総務課同)中平亮吾
- ◆健康子ども課 ▷課長補佐・健康チームリーダー兼医師確保対策室長補佐(長寿福祉課同)柏谷訓正▷子ども子育て支援員(わかば幼稚園園長)関菜利
- ◆建設課 ▷課長補佐・土木チームリーダー兼三陸沿岸道路対策室長補佐(上下水道課同)坂本大弥▷課長補佐・建設復旧チームリーダー(都市計画課同)瀬川智一
- ◆都市計画課 ▷主事(健康子ども課同)金丸黎▷主事(長寿福祉課同)阿部真生
- ◆上下水道課 ▷課長(総務課課長補佐)田畑作典▷課長補佐・下水道チームリーダー(政策企画課同)木戸脇大輔▷課長補佐(建設課同)佐藤哲也▷整備係長(都市計画課主任技師)川村啓喬▷副主幹(農林課係長)伊藤尚生▷主事(税務課同)中館純也
- ◆議会事務局 ▷主事(水産商工課同)長澤雅之
- ◆学校教育課 ▷主事(町民課同)佐藤若菜▷主事(農林課同)田村龍司
- ◆豊間根支所 ▷支所長(町民課係長)家子唯

赤石技監が退任



赤石 広秋 前技監

退任のあいさつ

4月1日付けで国土交通省東北地方整備局に戻り、三陸国道事務所交通対策課長として、新たな立場から町の業務に携わることになります。震災復興期間後の新たなステージに立つ山田町の発展を願っています。

- ◆船越保育園 ▷主任保育士(わかば幼稚園主任教諭)鈴木郁美
- ◆宮古地区広域行政組合派遣 ▷主事(上下水道課同)瀬藤祐貴
- ◆新採用 ▷政策企画課主事補・小林貴幸▷税務課主事補・三上歩陸▷水産商工課主事補・高橋駿▷町民課主事補・佐藤光▷町民課主事補・昆正太▷町民課主事補・勝山藍▷長寿福祉課社会福祉士・木村茉莉乃▷長寿福祉課社会福祉士・川村星那▷健康子ども課主事補・金子亮▷健康子ども課主事補・沼崎遥▷建設課技師補・竹澤健太▷上下水道課主事補・花坂珠希弥▷学校教育課主事補・大平歩実▷生涯学習課主事補・鈴木晶陽
- ◆再任用 ▷農林課副主幹・福士勝▷農林課副主幹・古館隆▷町民課副主幹・白土靖行▷上下水道課副主幹・倉本收郎
- ◆任期付 ▷財政課主事(同課同)新家宏身▷長寿福祉課主事(同課同)長谷川桂子▷健康子ども課主事(同課同)内館真知子▷船越保育園保育士(同園同)・川村祐子▷船越保育園保育士(同園同)・佐々木妃佑▷船越保育園保育士(同園同)・伊藤利依子▷建設課技術主査(都市計画課同)金子隆一▷建設課技術主査(新採用)秋好賢一▷学校教育課スクールカウンセラー(新採用)折居亮▷学校教育課特別支援コーディネーター(新採用)篠澤麻美子
- ◆退職<3月31日付> ▷技監・赤石広秋▷税務課会計管理者・古館隆▷税務課課長補佐・阿部説子▷水産商工課課長補佐・高山賢次▷農林課主任・小成涉▷税務課副主幹・昆秀樹(再任用)▷水産商工課主事・渡辺健(任期付)▷町民課主事・石井辰則(任期付)▷長寿福祉課主事・高橋潤(任期付)▷長寿福祉課主事・曲山秀明(任期付)▷健康子ども課主事・蛇石治利(任期付)▷船越保育園保育士・小田代明日香(任期付)▷船越保育園保育士・安部穂菜(任期付)▷都市計画課主事・藤村新(任期付)▷都市計画課主事・篠山幸男(任期付)▷生涯学習課主事・瀬川麗奈(任期付)▷生涯学習課主事・三上雅弘(任期付)



昭和57年から受け継がれてきた「子ども大黒舞」の太鼓を披露する園児たち

町立わかば幼稚園が閉園 修了生延べ723人 49年間の歴史に幕

49年間の歴史に幕——。令和3年度末で閉園となる町立わかば幼稚園(関菜利園長、園児5人)の卒園式と閉園式が、3月18日に町関係者や保護者など27人が出席して行われました。最後の卒園式を迎えたのは、園児3人(男児1人、女児2人)。関園長から「小学校でもチャレンジ精神を忘れずに取り組んでください」と修了証書が手渡されると、「はい」と明るく元気にこたえていました。

昭和48年4月の開園以来、幼児教育の場として地域に根づいてきた同園ですが、少子化の影響で閉園することになったものです。ピーク時に70人近くいた園児数は、



卒園生を代表し、当時の思い出を振り返る吉川正さん

わかば幼稚園の園舎

徐々に減少。3歳児の受け入れを始めた平成8年度以後もその数は減り近年は10人を切る状況が続いていました。

閉園式では、昭和55年度修了生で同園PTA会長の吉川正さんが、「地域ぐるみの運動会はまるで祭りのようにした。園が無くなるのは寂しく残念ですが、思い出は未永く受け継がれてほしいです」と在園当時を振り返っていました。式最後には、長年受け継がれてきた「子ども大黒舞」の太鼓が園児らから披露されると、地域の方々に愛され親しまれてきた伝統の調べが哀愁を誘っていました。同園の修了生は計723人になります。

山田中学校の卒業生96人 夢と希望胸に新たな道へ歩み出す

“旅立ちの3月”。町内では、卒園式や卒業式が行われ、児童生徒らは見守り育ててくれた施設や学び舎を後にしました。山田中学校の卒業式は、3月13日に同校体育館で行われ、96人(男子59人、女子37人)が、佐々木秀毅校長から卒業証書を受け取り、3年間の中学校生活を終えました。厳粛な雰囲気にも包まれた式では、在校生たちとの心のこもった歌やメッセージなどを交わされ、父母や教職員らは、心身共に立派に成長した卒業生の姿を温かく見守っていました。この春、卒業生らは、それぞれの夢と希望を胸に新たな道へと歩み出します。



町長室から

今年で東日本大震災から11年が経過した。この期間、一丸となって町づくりをまい進してきた町民の皆さんのためめ努力に感謝と敬意を表す。いつも職員には「町づくりは短距離走ではなく、マラソンでもない。ゴールの見える中距離走だ」と言ってきた。これは「形が見えないうちに結論を出す」と後悔することがあり、時間を掛けすぎると息が切れてしまう。しっかりとゴールを見据えながら進めることが大切」という意味だ。災害公営住宅の建設を例に挙げて、これが当てはまる。山側に建てるべく早く完成するが、町の中心地から離れると買い物などで住民が困る。しかし、かさ上げした土地に建てる時時間が掛かってしまう。復興期間中は一長一短を考え、ゴールを見据える必要があった。11年の月日が経っても、心に多くの悩みを抱える町民がいることを忘れず町づくりを続けていきたい。

山田町長 佐藤 信逸



町のわたい

今月の題字 田代 つなよし 綱慶君 (船越小4年)

東日本大震災から11年 献花台前で犠牲者を追悼

東日本大震災から11年を迎えた3月11日、町中央公民館大ホールには東日本大震災の犠牲者を追悼するための献花場が設けられました。今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、式典は執り行わず、自由献花方式に変更。午後2時の開始から遺族など209人が会場を訪れ、献花台に花を手向けていました。震災が発生した午後2時46分には御蔵山復興記念公園で、佐藤信逸町長ら町幹部職員や地域住民などが海に向かって、1分間のサイレンに合わせて黙とう。犠牲者を悼み、震災の記憶と教訓を風化させないよう決意を新たにしました。



佐藤さんが題材にした宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」

第41回全国高校生読書体験記コンクール 佐藤楓恋さんが全国8傑に入る

(公財)一ツ橋文芸教育振興会主催の第41回全国高校生読書体験記コンクールで、佐藤楓恋さん(石岐・18)の作品「いつか、カムパネルラに」が、全国8万3,538編の中から、中央入賞(8人)の一ツ橋文芸教育振興会賞に選ばれました。自らの生き方に影響を与えた本を取り上げ、考えをつづる同体験記。佐藤さんは宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」を題材に、祖父の死と作者の心情などを重ねて考察、日本文学者の渡部芳紀さん(飯岡)にも取材を行うなどして考えをまとめました。小説を書くのが趣味という佐藤さん。「いつか自分の本を出版したいです」と将来の目標に目を輝かせます。

北京冬季パラリンピック 阿部選手が奮戦8位入賞果たす

本町出身で北京冬季パラリンピック出場の阿部友里香選手(26)が、3月7日に行われたクロスカントリースキーの女子15キロクラシカル立位で、8位入賞を果たしました。同種目での入賞は初出場の2014年ソチ大会以来2度目となります。3大会連続出場となった本大会では、バイアスロンとクロスカントリースキーの2競技5種目に出場し奮戦。大会最終日の13日に行われたクロスカントリースキーの混合10キロリレーでは、7位と惜しくも入賞を逃しましたが、最終走者を務め、仲間がつかない「たすき」をゴールへと運び、力強い滑りを見せてくれました。



8位入賞を果たした阿部友里香選手(株)日立ソリューションズ「チームAURORA」所属

みんなのスペース

やまだ文芸広場

閑散とした公園も

桜が咲く頃に

長老さん達が

和気あいあい

ゲートボール

ちなみに春風に

桜が散り染め

川面に花いかだを

海へとあの情景は

震災で消えた

菊地サカエ

雪解けて

木の芽起しの

春の雨

落葉道子

年増すごとに

亡き父母が

恋しい

古里への思いを

心にそっとしま

甲斐谷ミヤ子

国訛

それぞれにあり

「何しとるん」

南の友の

声弾み来る

いっちゃん

桜が咲いたら一年生

ピカピカランドセルを

背負って

桜と同時に

花開いて春が来て

船越シュガー

春霞み

日光かすむ

山おどる

ワラビ、タラノ芽

新緑待つ

小林りつ子



塞ぎ込んだ自分を変えたい

広報に投稿するようになって1年が経ちました。毎月載せていただきありがたく思っています。

投稿を始めたのには理由があります。それは、自分自身を少しでも変えたかったからです。高校時代と20代前半は震災やそのほかにも辛く苦しいことがあり、暗くなり、他の方々に迷惑をかけてしまうことがたくさんありました。震災から10年となった昨年から少しでもなにかやってみようと考え、文章や写真を広報や新聞に載せることにしました。

震災から11年になりました。あのときのことを忘れず、できることを少しずつやっていきたいと思っています。

これからも広報への投稿を続けていきたいと考えています。載せれない月もあるかもしれませんが、読んだり、見たりしていただきたいです。

小林 秀人

投稿お待ちしております

いつもたくさんの方の投稿をありがとうございます。紙面の都合により次号以降の掲載になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆あて先・問い合わせ

〒028-1392(住所不要)山田町役場総務課情報係(☎82-3111内線416/メール:info@town.yamada.iwate.jp)へ。



藤澤 真治さん(織笠・23)

頼られる先輩登録販売員に

「悩みを抱える人に寄り添える接客業に魅力を感じました」と、東北を中心に展開するドラッグストアに入社した藤澤さん。今年で3年目を迎え、3月から町内の店舗で登録販売員として勤務しています。

この仕事は、商品を販売するだけでなく、一人一人の悩みや症状に合わせた提案が重要です。「入社当初は不安もありましたが、少しずつお客様の健康づくりを手助けできるようになり、今ではお客様とのコミュニケーションが楽しいです」とやり甲斐を感じています。

学生時代には陸上部に所属し、東北大会にも出場した健脚の持ち主です。「社会人になり、競技生活から離れていますが、今はジムに通って体を鍛えています」と体力づくりと健康管理を欠かせません。

「健康づくりには普段から自分の状態を知っておくことが大切です」と話す藤澤さん。「そのためにも血糖値やコレステロ

ールのことなどを尋ねられてもしつかりとアドバイスできないといけませんよね」と常にスキルアップを目指します。

今後の目標を尋ねると「先輩に接客の楽しさを伝え、頼られる先輩登録販売員になりたいです」と常に思いやりを大切にする優しい一面が光ります。

キッチンスタジオ No.156

【材料(3人分)】

キャベツの葉…6枚 小麦粉…大さじ1
 〈タネ〉 合いひき肉…250g² ネギ…1/4本
 ショウガ(チューブ)…小さじ2 塩…小さじ1/4
 コショウ…少々
 〈スープ〉 鶏がらスープの素…大さじ2 しょうゆ…小さじ1 酒…小さじ2 塩…小さじ1/4
 キャベツのゆで汁…4カップ(800ml³)

【作り方】

- ①キャベツの葉を熱湯で約5分間茹でて、水にさらして粗熱を取る。ザルに上げて水気を切り、芯の厚い部分をそぎ取る。スープに使うため、ゆで汁を4カップ分を取り分けておく。
- ②ネギをみじん切りにする。
- ③ボウルにタネの材料を全て入れ、粘り気が出るまで練り混ぜ、6等分にして丸める。
- ④キャベツの芯を手前にして広げ、小麦粉をまぶす。手前にタネを1個のせて、ひと巻きしたら、葉の片側を内側に折り、最後まで巻く。巻き終えたら、もう片側を内側に織り込むように中へ入れ込む。

このコーナーでは、町栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんがちょびっとの塩でもおいしい料理、季節のおすすめや地元食材を使った料理などを紹介します。今回は、煮込んで甘うま!「ロール春キャベツ」です。



ロール春キャベツ

1人あたりの栄養素 312kcal⁴、塩分1.2g⁵

- 同様に6個作る。
- ⑤鍋に④を並べ、スープの材料を入れて中火にかける。煮立ったら落とし蓋をして火を弱め、30分間程度煮込む。
 - ⑥竹串で火の通りを確認し、火を止め、塩で味を調えたら皿に盛り付けて完成。

新制度

1

住まいの新築に

「住宅建築促進事業補助金」

自宅の新築工事費用を補助します。

- ▷対象者 次の要件をどちらも満たす町民▶申請者本人が住宅完成後1年以内に居住する▶申請者本人と同一世帯員全員が町税や使用料などを滞納していない
- ▷対象住宅 町内に新築し、次の要件をどちらも満たす住宅▶台所や便所、浴室、居室がある▶床面積の2分の1以上が居室部分である
- ▷対象工事 申請する年度内に契約した施工業者による建築工事
- ▷補助金額 30万円



※町内の施工業者に建築工事を依頼した場合は50万円

◆申請先・問い合わせ 町都市計画課建築住宅係(内線252)へどうぞ。

新制度

2

住まいの改築に

「住宅リフォーム支援事業補助金」

快適に暮らせる住まいの整備を支援するため、自宅のリフォーム工事費用を補助します。

- ▷対象者 対象住宅に住居登録があり、次の要件をどちらも満たす町民▶対象住宅の所有者である▶申請者本人と同一世帯員全員が町税や使用料などを滞納していない
- ▷対象住宅 建築後5年以上を経過している住宅
- ▷対象工事 次の要件を全て満たす

工事▶町内の施工業者が行うリフォーム工事である▶申請した年度内に着工し、完了する▶対象工事の費用が20万円以上である

- ▷対象外の工事 門や塀などの外構工事、冷暖房機器など取り外し可能な設備機器の設置工事など
- ▷補助金額 工事費用の30%以内の額(上限20万円)

◆申請先・問い合わせ 町都市計画課建築住宅係(内線252)へどうぞ。

新制度

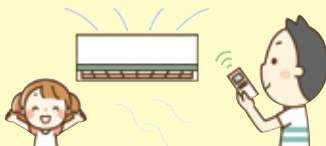
3

熱中症対策に

「エアコン設置支援事業補助金」

既存住宅にエアコンを設置する場合の購入と設置にかかる費用を補助します。

- ▷対象者 対象住宅に住居登録があり、次の要件をどちらも満たす町民▶対象住宅の所有者である▶申請者本人と同一世帯員全員が町税や使用料などを滞納していない
- ▷対象経費 町内に本店がある事業者からのエアコンの購入と設置にかかる費用(申請した年度内に購



入し設置すること)

- ▷対象台数 1世帯につき1台
- ▷補助金額 工事費用の30%以内の額(上限5万円)

◆申請先・問い合わせ 町都市計画課建築住宅係(内線252)へどうぞ。

新たな支援制度の活用を

本年度は、町の新たな各種支援制度がスタートします。新しく導入される「住宅建築促進事業」など(新制度1〜3)は、町民の皆さんの住まいの環境整備を応援し、町内の住宅関連産業を中心とした地域経済の活性化を目的とするもので、本年度から6年度までの3年間の事業です。町民の皆さんの主体的なまちづくりへの取り組みを応援する「町民提案型まちづくり事業補助金」は、活動団体には魅力的な補助制度です。支援制度の利用を希望する人は、各課に備え付けの町のホームページ掲載の申請書に必要事項を記入し、提出してください。

広報クイズ No.297

全問正解者の中から抽選で10人に図書カード500円分をプレゼント！3つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 1 移住相談への対応を充実させるため本年度増員したのは「〇コーディネーター」？
 ① 居住 ② 移住 ③ 定住
- 2 熱中症対策にも役立つ新たな補助金は「〇設置支援事業補助金」？
 ① パソコン ② エアコン ③ リモコン
- 3 4月23日(土)に開催される外山地区から白石地区まで歩くイベントは「〇ウォーキング」？
 ① なんとか ② かるやか ③ さわやか

【応募方法】 はがきに次の内容を記載し「〒028-1392山田町役場広報クイズ係(住所不要)」へご応募ください。当選者の氏名、地区名は来月1日号で発表します。

※応募は1人1通です。

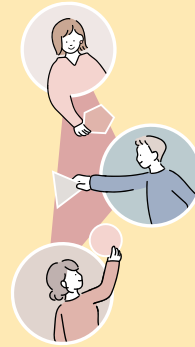
▷ 記載内容 ▶ クイズの答え
 ▶ 氏名 ▶ 年齢 ▶ 住所 ▶ 連絡先
 【締め切り】 4月15日(当日消印有効)

【当選者発表】 前回の正解は、① -A、② -B、③ -Cでした。応募数は12通、抽選の結果次の10人が当選しました。
 ▶ 豊間根…芳賀光男、鳥居公子、阿部幸太 ▶ 大沢…芳賀紀子 ▶ 山田…後藤則夫 ▶ 八幡町…小林仁美 ▶ 境田町…福土豊美 ▶ 織笠…中村のり子 ▶ 宮古市…坂下節子 ▶ 大分県別府市…利行愛里 (敬称略)

今号に掲載を予定していた「シリーズSDGs⑪」は紙面の都合により、次号以降の掲載とします。

新制度 4

あなたの思いをカタチにしてみませんか 「町民提案型まちづくり事業補助金」



町民の皆さんの思いを町づくりに活かすため、町内の団体、事業者などが考案する新たな町づくりの取り組みに対し補助金を交付します。同補助金を活用して、あなたの地域への思いをカタチにしてみませんか。

- ▽対象事業 次のいずれかに該当する新規事業で対象経費が50万円以上の継続性がある事業
- ▽町の資源を活かした魅力ある地域産業をつくる事業
- ▽新しい「ひと」の流れをつくる事業
- ▽結婚や出産、子育て、教育への希望をかなえる事業
- ▽誰もが安心して暮らすことのできる魅力的な地域をつくる事業
- ▽町の活性化に役立つ事業
- ▽町内の特色

- ▽申請期限 5月31日
- ◆提出先・問い合わせ 町政策企画課まちづくりチーム(内線364)へ。
- ※補助金の交付は対象事業の初年度のみ
- ▽補助金額 補助対象経費の4分の3以内の額(上限100万円)
- ▽申請期間 5月31日
- ◆提出先・問い合わせ 町政策企画課まちづくりチーム(内線364)へ。
- ※詳しい内容はお問い合わせください。
- ▽対象団体 町内で活動する町民活動団体や産業団体、事業者など
- ▽対象事業 町民活動団体や産業団体、事業者など
- ※詳しい内容はお問い合わせください。
- ▽補助金額 補助対象経費の4分の3以内の額(上限100万円)
- ▽申請期間 5月31日
- ◆提出先・問い合わせ 町政策企画課まちづくりチーム(内線364)へ。

制度 拡充

最大20万円に増額

「公共下水道等接続促進事業補助金」

公共下水道や漁業集落排水処理施設への早期接続を後押しするため、排水設備工事の費用を補助します。本年度からは、これまでの制度よりも上限額を引き上げ、排水施設の供用開始日から3年を経過している場合も対象となります。

▷ 対象者 申請者本人が所有し居住する既存住宅で排水設備工事を行う人など

※詳しい内容はお問い合わせください。

▷ 対象工事 次の要件を全て満たす工事 ▶ 町が指定する「排

水設備工事指定店」が施工する ▶ 工事費が1万円以上 ▶ 補助金の交付決定後に着工し、申請した年度の2月25日までに完了する

▷ 補助金額 工事費用の30%以内の額で ▶ 供用開始日から3年以内に接続工事が完了する場合…上限20万円 ▶ 供用開始日から3年を経過している場合…上限10万円

▷ 申請期限 10月31日

◆提出先・問い合わせ 町上下水道課下水道庶務係(内線347)へどうぞ。

山田町成人式の対象年齢 令和4年度以降も「20歳」に

町教育委員会では、令和4年度以降の町成人式の対象年齢を20歳とすることに決めました。今年4月に民法で定める成年年齢が18歳に引き下げられることを受け、開催方針を決めたもので、検討に際しては、町内在住の中学生や高校生を対象にアンケート調査を行いました。結果、回答者の9割を超える人が、「20歳を対象に開催すべき」との意向であることから、対象年齢をこれまでどおりとしたものです。

※高校生へのアンケート調査は、町内在住の生徒がおおむね10人以上在籍している学校を対象に行いました。

▷令和4年度以降の開催方針

- ▶名称と開催日…対象年度の成人式実行委員会と協議して決定する
- ▶主催者…山田町、山田町教育委員会、成人式実行委員会
- ▶対象者…対象年度に20歳になる人

▷主な決定理由

- 1 成年年齢となる18歳の多くは高校3年生で、進学や就職活動などの時期に当たり、新成人本人の参加が難しくなるほか、保護者への経済的負担が重なるため
- 2 20歳という年齢で飲酒や喫煙などの制限がなくなることから、改めて責任ある大人の自覚や社会参加を促す機会として、成人式の開催意義があるため



令和4年度たんぼぼ学級を開設

共に育児学びませんか

たんぼぼ学級は、妊婦や未就園児を持つ皆さんを応援する場として開催しています。

前期の開催日程は、下記のとおりですので、希望する人は、各開催日の前日までにお申込みください。

※子どもを託児ボランティアに預けて、安心して学習することができます。

▽対象 妊婦や未就園児を持つ家族

◎託児ボランティアを募集
子どもたちのお世話をしたい



ただくボランティアを募集しています。年齢や経験は問いませんので、お問い合わせください。

◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会教育係(☎82-3111内線623)へどうぞ。

■開催日程（前期）

回	期日	場所	内容
1	5月10日(火)	町中央公民館視聴覚室	開講式、手形アート
2	5月24日(火)	町中央コミュニティセンター和室	野菜の苗を植えよう
3	6月7日(火)	ふれあいセンターはびね	親子で絵本を楽しもう
4	6月21日(火)	町中央公民館小ホール	親子で楽しもう
5	7月5日(火)	町中央公民館小ホール	簡単工作
6	7月26日(火)	町中央コミュニティセンター和室	野菜で作ろう簡単おやつ

教育相談

おなやみ
専用☎82-0783

学校や勉強のことなどで悩みがある方はお気軽にご相談ください。

▷相談日 毎週月・火・木（年末年始、祝日を除く）

▷時間 午前9時～午後4時

図書館だより

4

2022.Apr.

【開館時間】 午前9時～午後6時

※日曜日と祝日は午後5時まで

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、
休館日や行事などを変更する場合があります。

◆問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へどうぞ。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

■：休館日 ○：移動図書館運行日(場所は下表のとおり)

◆移動図書館運行予定表

滞在時間 (40分程度)	運行日・場所	
	4月13日、27日	4月8日、22日
午前9時半 ～10時10分		大浦漁村センター
午前10時半 ～11時10分	豊間根生活改善センター	船越防災センター
午後1時20分 ～2時	下条コミュニティセンタ ー	田の浜コミュニティ センター
午後2時20分 ～3時	県営北浜アパート	織笠コミュニティ センター

■県立図書館巡回展

◎「文学賞受賞図書展」

県立図書館所蔵図書のうち、令和2年6月から令和3年5月までの間に新聞や雑誌などで発表された文学賞・文化賞受賞作品を巡回展示します。

▷期間 4月29日(金)～5月8日(日)

▷場所 町立図書館

■第75回岩手芸術祭テーマ募集

岩手芸術祭実行委員会では、第75回岩手芸術祭のテーマを募集します。

▷応募資格 県内在住、県内出身または県内に本籍がある人、県内に通勤・通学している人

▷応募方法 応募用紙かハガキ、メール、ファクスに
①応募テーマ(5点まで)②氏名(ふりがな)③年齢④性別⑤職業(学生は学校名・学年)⑥住所⑦電話番号——を記入し応募

※応募用紙は岩手県文化振興事業団ホームページ(<http://www.iwate-bunshin.jp>)からダウンロードできます。

▷応募期限 5月10日(必着)

◆応募先・問い合わせ 岩手芸術祭実行委員会事務局
テーマ応募係(〒020-0023盛岡市内丸13-1/☎019-654-2235/ファクス019-625-3595/メール*i-geijutsu@iwate-bunshin.jp*)へどうぞ。

■お話しじゅうたん

町内の朗読ボランティアの皆さんによる絵本の読み聞かせです。ご家族やお友達などと一緒にお願いします。

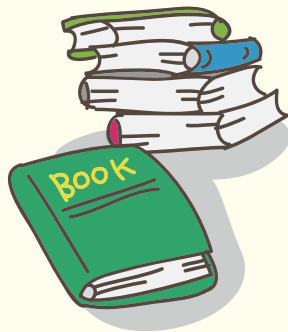
▷日時 4月17日(日) 午前10時半から

▷場所 ふれあいセンター「はぴね」多目的室

新刊図書 PICK UP

■一般図書

- ・「イタリアン好きオヤジの絶品晩ごはん」 まーや著
- ・「探花」 今野 敏著
- ・「寂聴さんに教わったこと」 瀬尾 まなほ著
- ・「おわかればモーツァルト」 中山 七里著
- ・「一期一会の人びと」 五木 寛之著



■児童書

- ・「やさいのがっこう いちごちゃんはやさいなの？」 なかや みわ作
- ・「北条政子」 山本 みなみ監修
- ・「お花のドレスのBプラン」 あんびる やすこ著

鯨峰爽やかに

4月2日には毎年花巻に出掛けています。公益財団法人伊藤育英会奨学金貸与証書授与式に出席するためです▼「財団法人伊藤育英会」は、故伊藤祐武美氏が旧花巻市議会議長として四半世紀の長きにわたり地方自治の隆盛ひとすじに尽力された功績によつて全国表彰を受賞されたことを記念し設立された」と設立趣意にあります▼この祐武美氏の岳父澗甘氏が本町に住み町議会議員として町政発展に尽くされたこと町史にあります。その縁で奨学生の対象として花巻市以外の山田町に住所を有する者の子弟にも貸与してくださっているとのこと。まことにありがたいことです▼ほかにも武徳殿の建設に対し伊藤祐武美氏からご寄付をいただいたことを記念して毎年伊藤杯剣道大会を11月頃開催しており、昨年は現理事長の伊藤明子氏にご出席いただき子どもたちにエールを送っていただきました。

教育長 佐々木 茂人

農業労賃等標準額を改定しました

令和4年度の町農業労賃等標準額が右表のとおり決まりました。適用期間は4月1日から来年3月31日までです。次の留意事項も併せてご確認ください。

▷留意事項 ▶人力の部の実働時間が1日8時間を越えた場合は1時間単位で超過額を加え、8時間未満の場合は1時間当たりの金額を821円とする▶機械の部の標準額には全てオペータ賃金と燃料代を含む▶湿田の耕起、刈り取り脱穀(コンバイン)は、10[㍊]当たり1,100円増し▶刈り取り結束の結束用縄代は委託者負担▶もみの運搬費用は10[㍊]当たり1,100円▶牧草ラッピングはラップフィルム代を含む▶5[㍊]未満の代かきは、1割増し▶牧草こん包(ロールペーラ)の基準は1[㍊]×1[㍊]▶標準額には消費税や地方消費税は含まれていない▶農地の地理的条件や作業条件による増減額は、受託者と委託者が協議して決める▶そのほか詳細は両者の話し合いで決める

農地の権利を取得する際は相談を

町では、農地の権利を取得する際に必要な面積の下限を10[㍊](権利を取得する者やその世帯員がすでに耕作している農地と、新たに権利を取得する農地を合計した面積)と定めています。農地を取得する際の要件など、詳しい内容はお問い合わせください。

◆問い合わせ 町農業委員会事務局(☎82-3111内線217)へ。

◆人力の部

種別	金額	標準額 (1日8時間)	超過額 (1時間当たり)
水田作業		6,600円	1,100円
畑作業		6,600円	1,100円

※適用期間中に岩手県最低賃金が改正された場合は、標準額を最低賃金以上の額としてください。

◆機械の部

種別	使用機械・区分	単位	標準額			
水田	耕起	耕運機およびトラクター	10 [㍊]	6,100円		
	代かき	〃	〃	6,900円		
	くろめり	くろめり機	1 [㍊]	60円		
	田植え	田植機	10 [㍊]	6,600円		
	刈り取り結束	バインダー	〃	7,400円		
	作業	刈り取り脱穀	コンバイン	5 [㍊] 未満	1 [㍊]	1,710円
			〃	10 [㍊] 未満	〃	1,610円
			〃	10 [㍊] 以上	〃	1,510円
		乾燥	乾燥機	10 [㍊]	7,600円	
	脱穀	全自動脱穀機	1時間	4,100円		
転作田草刈り	特に設定なし	10 [㍊]	5,100円			
畑	全般	耕運機およびトラクター	〃	5,900円		
	大豆刈り取り	汎用コンバイン	〃	12,100円		
	種まき	コーンプランター	〃	3,100円		
	刈り取り	コーンハーベスター	〃	9,100円		
	牧草こん包	ロールペーラ	1個	1,600円		
	牧草ラッピング	ラッピングマシン	〃	1,600円		
共通	たい肥散布	マニユアスプレッター	10 [㍊]	3,200円		
	薬剤散布 (薬剤別途)	噴霧器	〃	1,100円		
		ブームスプレーヤー	〃	1,500円		

確認しましょう

固定資産税のこと

■期限までに納付を

町では、本年度の課税対象となる資産を所有する人(賦課期日：令和4年1月1日)に固定資産税の納税通知書を送付します。4月中旬までに送付される同通知書の内容を確認し、期限までに納付をお願いします。
※所有する資産が全て課税減免や免税点未満となった人には、納税通知書は送付しません。

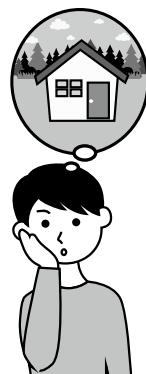
▽納期限 ▼第1期：5月2日
▼第2期：8月1日 ▼第3期：11月30日 ▼第4期：来年1月31日

■評価替えによる影響

昨年度は評価額の見直しが行われましたが、新型コロナウイルス感染症の影響による景気悪化を考慮した負担軽減の特例がありました。本年度は商業地などを除いて、負担軽減の特例が終了し、通常の課税に戻りますので、前年と比べ固定資産税額が変わっている場合があります。該当する人は、ご注意ください。

■固定資産税の縦覧

令和4年度の「土地・家屋等



縦覧帳簿」の縦覧を行います。この縦覧制度は、納税者が所有する固定資産の価格が適正かどうかを確認するために、固定資産の価格や面積などを見ることができるとなっています。所有者や課税内容は非公開となります。

▽縦覧期間 4月1日～5月2日(土・日曜日、祝日は除く)

▽時間 午前8時半～午後5時15分

▽場所 町税務課

▽縦覧できる人 ▼納税義務者

▼納税管理人 ▼代理人——など

▽持ち物 本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)

※代理人の場合は委任状も必要です。

◆問い合わせ 町税務課資産税

係(☎82-3111内線113、114、118)へご連絡ください。



カメラに向かってピース

おしらせ

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス

<https://www.town.yamada.iwate.jp>

※お知らせする相談会や各種教室などの催しは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によって、延期や中止となる場合があります。参加を希望する人は事前にお問い合わせください。

各種の無料相談 お気軽に利用を

◎宮古地区法律相談
▷相談日 4月7日(木)、14日(木)、21日(木)、28日(木)
▷時間 午前10時～午後3時
▷場所 宮古市役所本庁舎1階(宮古市宮町)

▷相談内容 金銭トラブルや相続などの法律に関すること
▷申込先 宮古市市民相談室(☎62-2111)

◎山田町法律相談センター
▷相談日 4月5日(火)、12日(火)、19日(火)、26日(火)
▷時間 午前10時～午後3時
▷場所 町中央コミュニティセンター第1研修室

▷相談内容 法律に関する悩み事など
◆問い合わせ 岩手弁護士会(☎019-623-5005)へどうぞ。

◎行政相談所
▷相談日 4月21日(木)
▷時間 午後1時半～3時半
▷場所 町中央コミュニティセンター第2研修室、集會室
▷相談内容 行政機関への意見や要望など

◆問い合わせ 町町民課地域安全係(内線126)へどうぞ。

◎「こまりごとなんでも相談会」
▷相談日 4月8日(金)
▷時間 午前10時半～正午
▷場所 町中央コミュニティセンター

◆問い合わせ 宮古圏域くらしサポートセンター(☎65-8815)へどうぞ。

◎「山田町社協心配ごと相談所」
山田町社会福祉協議会では、生活の悩みや介護・福祉の心配事などの相談を随時受け付けています。利用を希望する人は事前に申し込みください。

◆申込先・問い合わせ 山田町社会福祉協議会(☎080-6033-3599)へどうぞ。

銃砲刀剣類の登録 審査会への出席を

◎銃砲刀剣類の登録審査会
▷開催日 ①…5月20日(金) ②…7月20日(水)、9月20日(火)、11月21日(月)、来年1月20日(金)、3月20日(月)
▷会場 ①…岩手県民会館4階第2会議室(盛岡市内丸)②…盛岡地区合同庁舎8階大会議室(盛岡市内丸)

▷受付時間 午前10時～11時、午後1時～2時
▷申請に必要なもの ▶登録する銃砲刀剣類▶登録申請書▶刀剣類発見届出済証(新規登録のみ)▶県証紙(新規登録6,300円、再交付3,500円)▶委任状(代理人が出席する場合)

◆問い合わせ 県教育委員会事務局生涯学習文化財課文化財担当(☎019-629-6182)へ。

障がい者スポーツ大会 に参加してみませんか

県では「第24回岩手県障がい者スポーツ大会」を行います。当日は本町から会場までバスを運行します。団体などに所属していない人も参加できますので、お気軽に申し込みください。

▷期日 6月4日(土)
※ポッチャのみ5月15日(日)
▷会場 岩手県営運動公園、ふれあいランド岩手、盛岡スターレーン(盛岡市内)
※会場は競技ごとに異なります。

▷競技内容 ▶陸上▶水泳▶フライングディスク▶卓球▶アーチェリー▶ボウリング▶ポッチャ

▷参加費 無料
▷申込期限 4月19日
※大会の詳細は、(一社)岩手県障がい者スポーツ協会のホームページ(<https://www.iwat-e-adaptive.or.jp/>)でもご覧になれます。

◆申込先・問い合わせ 町長寿福祉課地域福祉係(内線151)へ。

スマホアプリを利用し 上下水道料金の納付を

町では、4月からスマートフォンアプリを利用して上下水道料金が納付できます。納付期限内であれば、納付書に記載されたバーコードを読み取るだけで、いつでも納付できます。

▷納付可能なアプリ ▶PayPay ▶楽天銀行▶auPAY▶PayB ▶LINEPay—など

▷注意事項 ▶領収書は発行されません。▶二重納付防止のため、支払った納入通知書は再度使用しないでください。
※アプリの使い方は、各公式サイトをご確認ください。

◆問い合わせ 町上下水道課上水道庶務係(内線343)へ。

いわて花巻空港が 運行ダイヤを改正

いわて花巻空港では、3月27日に定期便のダイヤを改正しました。詳しい運航情報は、各航空会社にお問い合わせください。
▷運航中の定期便

▶札幌線▶名古屋線▶大阪線
▶神戸線▶福岡線

◆問い合わせ 県ふるさと振興部交通政策室空港振興担当(☎019-629-5914)へどうぞ。

「エールチケット」の 取扱事業所を募集

山田町商工会では「やまだ飲食店エールチケット」を取り扱う事業所を募集します。

▷対象事業所 町内の飲食店やタクシー、運転代行業
※前回実施の同事業で取扱店となった事業所は申込不要です。
▷申し込み方法 山田町商工会や町水産商工課に備え付け、各ホームページに掲載の申込書に必要事項を記入し、山田町商工会に提出

▷受付期間 4月4日～8日
◆提出先・問い合わせ ▶山田町商工会(☎82-2515)▶町水産商工課商工観光チーム(内線219)へどうぞ。

介護家族のための リフレッシュ教室

▷期日 4月21日(木)
▷時間 午後1時～2時半
▷場所 まちなか交流センター
▷内容 「認知症のひととの接し方について」

▷申込期限 4月18日
▷参加費 無料

◆申込先・問い合わせ 町長寿福祉課地域包括支援センター(☎82-3136)へどうぞ。

**春風感じて、自然を散策
さわやかウォーキング**

日時 4月23日(土) 午前9時半～午後0時半
コース 外山～白石ごっとな茶屋

▷対象 小学4年生以上の町民(小学生は保護者同伴)
▷参加料(保険代) 200円
▷集合場所 町保健センター前(外山までバスで移動)
▷定員 先着20名
▷申込期限 4月15日
※ウォーキングの後には、500円でそばが楽しめます。
◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会体育係(内線622)へどうぞ。

おめでとう・おくやみ

2月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は性別と保護者

- ▷山田 富士叶華(女・寿)、佐倉田姫翠(女・遼介)
- ▷船越 佐藤雅楽(男・千裕)
- ▷織笠 昆采果(女・周司)
- ▷大沢 堂田陽菜(女・祐輔)
- ▷石峠 田村幸慈(男・将)

〔死亡〕（ ）は年齢

- ▷山田 阿部武仁(88)、郡司幸彦(56)、佐々木和子(82)、佐藤勝見(92)、伊東サタ(88)、武藤シゲ(94)
- ▷船越 佐々木ユキ(86)、福館クニ(76)、福田和子(77)、小林一精(86)
- ▷大浦 川端清松(84)
- ▷大沢 佐藤伸良(86)
- ▷石峠 沼崎全孝(56)



※敬称略、()内は地区名・性別・保護者です。



武藤 千子
(山田・女・陸)



澤田 楓梨
(山田・女・亮佑)



関根 輝春
(織笠・男・徹)



芳賀 絢名
(豊間根・女・暁洋)



伊藤 凜津
(豊間根・男・慎之介)

町民のうごき

(2月1日～28日)

- ▷出生……7人 ▷転入……17人
- ▷死亡……17人 ▷転出……16人
- ▷人口…14,767人 (今月減9人)
男…7,231人 女…7,536人
- ▷世帯数……6,498世帯

新入学児童を 交通事故から守ろう

4月は小学校に入学する子どもの交通事故が多発する時期です。入学したばかりの子どもたちは、学校までの通学路に不慣れで、安全な通行や自分自身で身を守ることができません。保護者や周りの大人たちが交通ルールを十分に守り、子どもたちの交通事故を防ぐことが大切です。



◎保護者の皆さんへ

- ▶通学路を子どもと一緒に歩き、安全な通行方法を繰り返し教えましょう。
- ▶道路を渡るときは横断歩道を利用するように教えましょう。
- ▶「危ないよ」だけでは子どもは何が危険なのか理解できません。具体的にどうしたらいいか、子ども自身に考えさせましょう。
- ▶危険な場所や安全確認が必要な場所を子どもと同じ目線でチェックしましょう。
- ▶保護者自身が交通ルールを守り、良いお手本を示しましょう。

◎ドライバーの皆さんへ

住宅街や学校、公園の周辺などでは「飛び出し」に注意し、徐行運転をしましょう。

◆問い合わせ 山田交番(☎82-2155)へどうぞ。

◆気が付くともう新年度。新たな気持ちでスタートしたいところですが、机の書類の山に、ため息が出ます。幸いにも異動はなく、慌てずに片付けができています。隣を見ると、精鋭の事務用品だけが並び(中)の机。見習うべき姿がすぐそばに…。紙面作りも、無駄を省いて端的に頭では分かっているにもかかわらず、整理整頓から見直します。



◆今年で東日本大震災から11年が経ちました。毎年3月11日は町全体が特別な空気に包まれているように感じます。改めて「山田町」と真摯に向き合おうと思った1日でした▼町職員の異動が発表されましたが、広報係の2人は変わらずそのまま。4月から各種イベント取材し、インタビュースせていただきますので、引き続きよろしくお願ひします。